

『HORNET BeeSensor』新発売！

ビーセンサー

～業界初！※1 可変するカーセキュリティ～

2005年10月17日

加藤電機株式会社

加藤電機株式会社（本社：愛知県半田市、代表取締役社長：加藤學）は、2005年10月24日より自動車盗防止装置「HORNET BeeSensor」をカー用品店、ディーラーなどで発売を開始します。

「HORNET BeeSensor」は、お客様が求める防犯性能に応じて、システムの取付方法を簡単装着と本格装着の2通り使用できる、今までにない新しいタイプのカーセキュリティシステムです。

加藤電機は本格派カーセキュリティシステムを主に販売してきましたが、お客様のニーズとしては簡単装着のカーセキュリティシステムを求められることが多くあります。その一方で従来品では簡単装着のセキュリティを購入後、本格派セキュリティを買い換える必要が。そこに目をつけた当社は本製品1台でその両方に対応することで、本格派セキュリティへ買い替える必要がなくなり、幅広いニーズに対応できるようになりました。

標準機能は車内への侵入、車両に加わる衝撃（2段階）、ガラス割りをキャッチし、車上狙いに対して絶大な防犯効果を誇ります。また、デザインは宇宙飛行船のようなジェットエンジンを思わせるバックデザインの上、運転の妨げにならないサンバイザーへの設置、脱着可能なビーフラッシャー（LED）やセンサーも備えております。

この「HORNET BeeSensor」は、簡単装着、本格派セキュリティを求める両方のお客様をターゲットとし、年間10,000台の販売を目標としています。

※1 2005年10月17日現在、当社調べ

■ 製品について

製品名：HORNET BeeSensor（型式：Bee500）

標準価格：オープン価格

サイズ：約120×70×35mm（超音波センサー部除く）、リモコンサイズ：約45mm×35mm×12mm

平均消費電流（監視時）：平均約7mA（セパレーション）、約11mA（ドッキング）

平均消費電流（警報時）：平均約150mA（セパレーション）、約250mA（ドッキング）

サイレン音圧：最大約120dB

■ 特長

- ・ 車内への侵入をキャッチ
- ・ 車両に加わる衝撃を2段階でキャッチ
- ・ 電源断線をキャッチ（本格取付の場合のみ）
- ・ 簡単装着と本格取付の2通り使用可能
- ・ リモコンのIDコードのコピーを防止
- ・ 脱着可能なビーフラッシャー（LED）で視覚的に威嚇
- ・ ガラス割りをキャッチ
- ・ ドア開けをキャッチ（本格取付の場合のみ）
- ・ エンジン始動をキャッチ（本格取付の場合のみ）
- ・ エンジンスターター／ターボタイマー併用可能

■ 取り付けイメージ

1) 簡単装着の場合

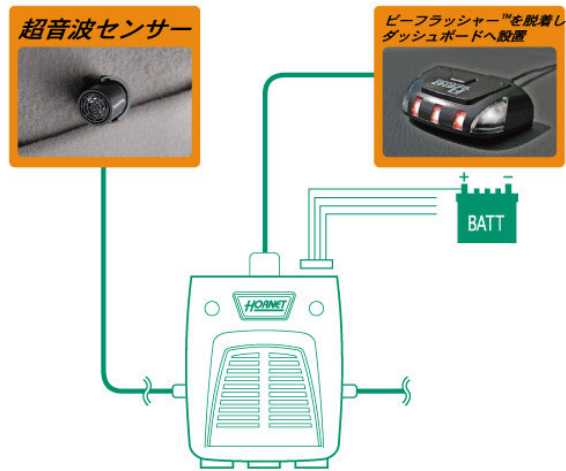


青と赤のLEDでダブル威嚇



サンバイザー取り付けイメージ

2) 本格設置の場合の場合



■ 製品写真

